

～経営から製造現場までをグローバルにつなぐ情報の見える化とは～

三菱電機が考える製造業の情報化戦略

本イベント・セミナーは終了いたしました。

ご案内

グローバル化が進む一方で、正しい状況を瞬時にとらえ、経営指標の把握、適切な意思決定の材料として情報を活用できていますか？

- 自動車OEMへ納品したパーツの品質不良により1億円以上の損失を招き、出入り禁止になったグローバル自動車部品サプライヤーが、SAP MIIによる生産現場のリアルタイムな見える化を実現し、取引を再開した事例があります。
- 機器からリアルタイムで収集した情報を管理、見える化することで、リードタイム50%削減・生産性1.8倍向上・エネルギー効率10%改善を実現した事例があります。

本セミナーでは、製造業のトレンド等を解説するとともに、生産現場を情報化し、現場から経営まで幅広く情報活用する仕組みとそれら活用の仕方について、三菱電機などの取り組み事例を交えてご紹介いたします。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

開催概要

開催日時

2012年9月7日（金曜日） 15時30分～17時45分（受付開始：15時00分）

会場

SAPジャパン株式会社 本社

〒102-8022 東京都千代田区麹町1-6-4 SAPジャパンビル

[会場の周辺地図・アクセスについて（SAPジャパン株式会社）](#)

定員

30名（定員となり次第、受付を終了）

参加費

無料（事前登録制）

主催

- 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
- SAPジャパン株式会社

プログラム

スケジュール

内容

スケジュール	内容
15時35分～16時15分	<p>第一部：「リアルタイム工場マネージメントを支援するSAP MIIのご紹介」</p> <p>グローバル企業の昨今のテーマとして、国内工場のみならず、海外生産拠点まで含めた生産現場の状態をタイムリーに「見える化」する取り組みが積極的に行われています。取り組むきっかけは、社内の問題意識からだけでなく、得意先からの要請により継続的な取引のためという例もあります。</p> <p>当セッションでは、グローバル企業がリアルタイム工場マネージメントの重要課題の、「見える化」を支援するSAP MIIソリューションと事例をご紹介します。</p> <p>SAPジャパン株式会社</p>
16時15分～16時55分	<p>第二部：「経営から製造現場をつなぐ情報の見える化手法」</p> <p>企業内には、基幹システム・製造現場・設計現場等に様々なデータが散在していますが、それらのデータを「活用」できていますでしょうか？</p> <p>企業内に存在するデータを、リアルタイムに集約させることで、製造現場の見える化、人と現場のつなぐ化を実現するSAP MIIソリューションについて、活用事例を交えながらご紹介します。</p> <p>三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社</p>
17時10分～17時40分	<p>第三部：「三菱電機名古屋製作所での見える化による改善活動」</p> <p>三菱電機名古屋製作所では、e-F@ctoryにより装置から直接、きめ細かい情報をリアルタイムで収集し、その情報を管理、見える化し、リードタイム50%削減・生産性1.8倍向上・エネルギー効率10%改善を実現しました。その事例を交えながら生産現場の見える化を実現するe-F@ctoryについてご紹介します。</p> <p>三菱電機株式会社 名古屋製作所</p>

お申込方法

お申込受付は終了いたしました。

お問い合わせ先

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
 セミナー事務局（担当：小林）

電話：03-5445-7458

Eメール：scmerp@mdis.co.jp

関連情報

関連ソリューション

[SCM/ERPソリューション SAP ERP](#)

